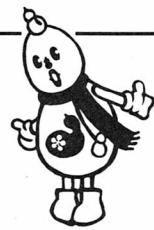


2023年

11月号

No. 598

公民館だより ひょうたん

瓢箪町公民館キャラクター
ひょーたんタン

発行：瓢箪町公民館 金沢市彦三町2丁目10-5 TEL: 221-1476 FAX: 221-1522 編集：公民館広報部
e-mail hyouta-k@spacelan.ne.jp URL https://hyoutantan.com

第46回瓢箪社会体育大会

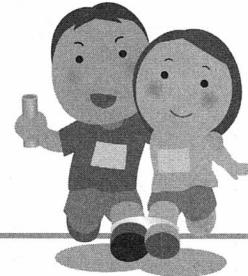
社会体育大会競技委員長 德田 学

9月24日(日)、瓢箪地区32町会より約800名が参加し、明成小学校グラウンドにて第46回瓢箪社会体育大会が開催されました。9月中頃まで開催日当日の天気予報は「雨時々曇り」と怪しい状況でしたが、一転して前日準備から晴天に恵まれ、無事開催することができました。コロナ禍により中止が続き、ようやく開催できた第45回は半日で競技を厳選しての開催でしたが、第46回は久しぶりの1日開催となりました。

参加いただいた皆さまの協力もあり、大きな混乱もなく、とても素晴らしい社会体育大会であったと思います。最後に、開催まで準備いただいた多くの関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

町会対抗競技の結果

	優勝	準優勝	第3位
【町会対抗競技】	古餌指町	象眼町下	巴 町
【町会対抗リレー】	彦三5番丁中	巴 町	塩屋町下
【ビーサン飛ばし】	象眼町下 記録 15.4m		
【ひょーたんタン賞】	北親会		



お 礼

瓢箪町公民館館長 三田村 英明

長かった酷暑もようやく和らぎ、絶好の秋晴れに恵まれて第46回瓢箪社会体育大会が開催されました。コロナの第五類への移行を受けて、コロナ以前の制限のない社会体育大会が実施出来大変うれしく思っています。

この日のために体育部を中心に準備を進め、実行委員会や全体会議を経て当日を迎えました。例年のように早朝より各町会のテント等の設営もおこなわれ、それぞれの町会での親睦も深められたのではないかと思います。また、様々な競技において老若男女問わず楽しんでいただけたのではないかと思います。町会対抗競技では接戦の末、古餌指町町会が優勝し、町会対抗リレーでは彦三5番丁中が栄冠を勝ち取りました。おめでとうございます。

お陰様で、大きなケガもなく予定通り大会を終えることが出来ました。大会終了後に役員での反省会も行われ、貴重なご意見を沢山いただきました。来年度に是非生かしていきたいと考えています。

大会に参加いただいた町会の皆さん、準備から当日までお世話をいただいた役員の皆さん、そしてご支援いただきました明成小学校をはじめ各種団体の皆さんに心よりお礼申し上げます。

公民館行事予定

- ★11月 3日(金・祝) 文化祭記念公演 「バンドネオンとサックスのしらべ」
- ★11月 8日(水) SDGs学級
- ★11月 19日(日) 町会対抗ソフトバレーボール大会
- ★11月 30日(木) ピラティス教室

児童館行事予定

- ★11月 9日(木) みそ開封パーティー
- ★11月 18日(土) 茶道クラブ(クラブ員のみ)
-
- ★11月 29日(水) 福井先生の体育教室

*各行事で撮影したスナップ写真は、公民館活動の一環として館内掲示、館報、その他SNS等に使用することがあります。あらかじめご了承ください。

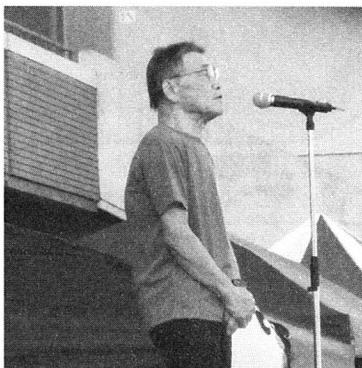


さわやかな青空の下 ラジオ体操

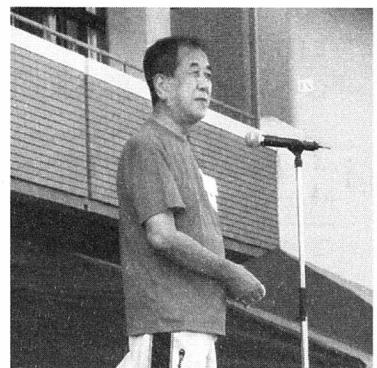


選手宣誓は岩根町下1部町会代表

開会式



中崎 町会連合会会長



三田村 公民館館長

諸

ごあいさつ



届いたのかな？ ナイスシュート



息をそろえて行きますよ むかで競走

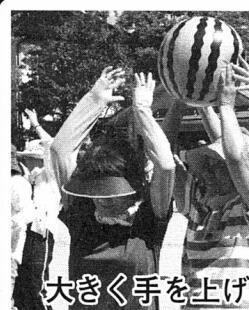


もう一寸が出ない 満水リレー



背中が語る ホールインワン

第46回
秋晴れの
ご参加あり
4年
競技



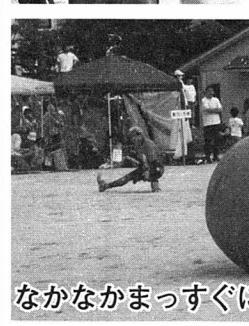
大きく手を上げ



総合優勝 古賀指町会



町会対抗リレー優勝 矢三5番丁中町会



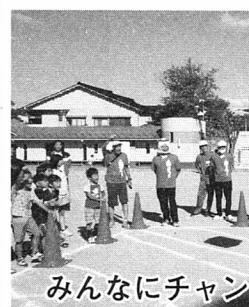
なかなかまっすぐ



みんなで囲む昼食も楽しみ



ひよーたんダン賞 北親会



みんなにチャン



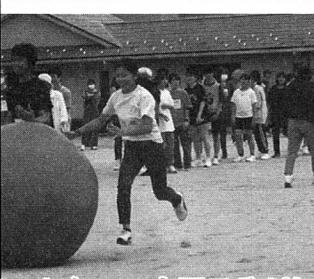
熱く燃える個人走



篠社会体育大会 ありがとうございました ぶりのフル開催 下、笑顔がいっぱい



楽しかった!! 笑った!! 団体競技



歴史散歩「世にも奇妙なお寺たち6」

教養部副部長 才田 治奈

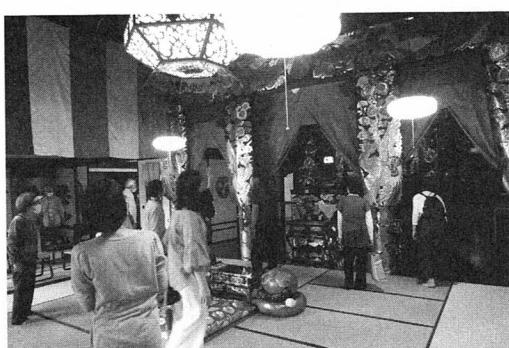
秋晴れの中、今回は石引エリア3ヶ寺の秘密を探りに出かけました。

明治期から続く仏事「一つ灸」で有名な高源院からのスタート。農民の疲れた体を癒す為毎年7月1日にお灸をすえ病気平癒、息災延命を願ったとか。来年は是非お試しあれ。寺宝「人体秘灸図」はなかなかのグロ(笑)さ。

続いて宝円寺へ。見どころ満載の中、ここは敢えて十一面觀音菩薩と烏枢沙摩明王(うさまみよう)推して。宝円寺の十一面觀音の正面は何故か怒り顔。これは奇妙ですねえ。秘仏ですが毎年1月18日と8月10日のみ拝観が叶うとか。三つ目がキュートな烏枢沙摩明王は激しい炎で不浄を浄化させる力を持ち、ブッダ救出の為う〇こをバクバク食い尽したエピソードも。今ではトイレの守護神として祀られ、我が家でもトイレに烏枢沙摩のお札を貼ってあります。

お隣瑞雲寺では冥府で死者の罪過を裁く10人の王、「十王図」を見せて頂きました。人は死後、先ず初七日を皮切りに四十九日まで7回裁かれます。5回目の閻魔大王によって六道の行先が決められ、残り2回で輪廻先とその条件が決まるとか。残された3回分の裁きは百日忌、一周忌、三回忌に。法要時遺族の悲しむ様子や、十王に対して減罪を願う姿、供養に対する態度が証拠となるので、鍵を握るのは遺族という事に。皆身につまされる思いでツアーの最後を締め括ったようです(笑)

金沢にはまだまだ不思議なお寺がいっぱい。来年も「世にも奇妙なお寺たち」のご参加お待ちしております。



第3回 瓢箪SDGs学級 「石川県立図書館の使い方～百万石ビブリオバウムを見学しよう～」

秋晴れのさわやかな日に恵まれた第3回瓢箪SDGs学級。今回は小立野へ移転し話題の新・石川県立図書館へ「石川県立図書館の使い方～百万石ビブリオバウムを見学しよう～」と題し、見学をしてきました。今回は石川県の県政出前講座を利用し、講義と施設見学がセットになっているテーマのため、時間や内容がとてもコンパクトにわかりやすく見学をすることができました。武蔵ヶ辻はこまち前から路線バスに乗車し、到着後、まずは1階だんだん広場で図書館職員の方からスライドを使用した説明を受けました。説明内容は4つあり、その中「新・石川県立図書館ができるまで」のコーナーでは、図書館が2回移転していること、しかも、初めは加賀藩所蔵の資料を一部引き継ぎ、明治45年に兼六園内で開館したことは、当時の貴重な写真を見てびっくりしました。(説明が終わったあとに、学級生の方が兼六園の中にあったことを覚えていてと話してくれて2度びっくりしました)

また、前の図書館の施設がいかに狭かったのか、そのことが建て替えのきっかけになった説明を聞き、蔵書が増える中で、その保管と閲覧のバランスが保てなくなっていたことや資料の保存と来館者のニーズに限界があったことも知りました。約90万冊ある蔵書が以前の図書館では約1割しか目に触れるところに配置できなかつたそうです。今ではなんと、30万冊が手に取れること。また、独特の建築仕様もお話をいただき、建築した担当者の子どもスペースに対する思いが、「子どもが心地よく遊べる空間をつくりたい」とのことを、子どもエリアのアスレチックのような設備があることにとても納得しました。「今度は1日ゆっくり本探しをしたいなあゆっくり時間を過ごしたいなあ」と思う新・石川県立図書館でした。



～獅子舞教室のご案内～

11月から3月まで獅子舞の教室を開催
初めての参加大歓迎！ちびっこ剣士大募集
11月19日（日）10時～11時30分

地域サロン「瓢箪」11月の行事

- ☆11月 1日（水） 健康体操
- ☆11月 15日（水） ウクレレの調べ
演奏：ウクレレおばはんず